

製品名: ベータカテニン (5D6) マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM03692

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | WB |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000 |
| 分子量 | Calculated MW: 85 kDa; Observed MW: 92 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | CTNNB1 |
| 別名 | CTNNB1; CTNNB; OK/SW-cl.35; Catenin beta-1; Beta-catenin |
| 遺伝子 ID | 1499 |
| SwissProt ID | P35222 |
| 免疫原 | 標的タンパク質に対応する合成ペプチド |

背景

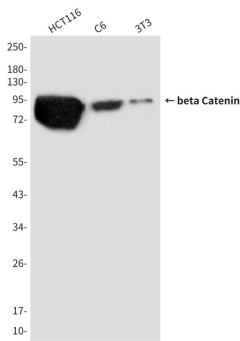
β -カテニンは接着結合タンパク質です。接着結合 (AJ、接着帯とも呼ばれる) は、臓器表面を覆う上皮層の形成と維持に不可欠です。AJ は細胞間の接着を媒介し、隣接細胞の存在を示すシグナルを伝達し、アクチン細胞骨格を固定します。これらの役割を果たす

ことで、AJ は正常な細胞の成長と挙動を制御します。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



β カテニン抗体を用いた HCT116、C6、3T3 ライセート中の β カテニンのウエスタンブロット分析。